

第...年...月  
十日...教

○柴園造船少  
學廣瀬造船  
大技士

ワリヤグ引揚ニ就テ  
本月八日韓國仁川沖ニ於テ浮揚リタル元露  
國軍艦ワリヤグハ昨年二月八日日露戰  
役ノ劈頭我瓜生艦隊ノ為メ撃破セラレ遂ニ  
自ラ沈没セシメタルモノナルコトハ尚世人ノ記憶ニ  
新ナル所ナリ其後我海軍ニ於テハ之ヲ引揚  
クルノ計畫ヲ立テ斯業ニ堪能ナル新井少將  
大田大佐等ニ之カ擔當ヲ命セシタリ  
抑艦船救助業タル頗ル複雑ナルモノニシテ天  
候氣候、潮流、水深、干満差、清濁、底質  
等自然的ノ關係ハ素ヨリ船ノ大小型式區  
劃ノ大小多少其他交通ノ便否等凡テ其



0889

難易ヲ決スルノ因子トナリテ入り來ルカ故ニ之  
 ；後事スル下級ノ者ト雖モ其業ノ經驗ヲ有  
 スル者ヲ要シ之ヲ擔當スル主務者；至テハ多  
 年經驗ノ結果筆紙ニ現ハシ若クハ口ニ語ル  
 へカウサル俗ニ所謂「呼吸ヲ自覺シタル者ナ  
 ラサルヘカラス而シテ仁川ノ地タルヤ濁水流レ速  
 クシテ干満ノ差三十尺；至リ加フルニ「ワリヤীগ  
 ハ排水量六五〇噸；上レルニ「ナラス船体ハ横  
 ；海底ニ膠着シテ橈ハ水平トナリ干潮ノ際僅  
 ；船体ノ一部ヲ水上ニ露ハス；過キス後テ其  
 引揚ハ最モ困難ナル状態；在リタルモノナリ  
 新井少将等ハ實地調査ノ結果其ノ如キ  
 困難ノ状態；在リシニ係ラス着々計畫ヲ立

（瀧味純）

テ非常ナル熱心ヲ以テ其遂行ヲ期シ不撓不  
屈萬難ヲ排シテ昨年中先ツ横卧セル船体  
ヲ起シテ二十五度迄ニ達セシムルヲ得タルモ時  
恰モ冬期ニ入リ嚴寒ノ為メ事業ヲ繼續スル  
能ハサリシヲ以テ一先ツ工事ヲ中止シ今春  
ニ至リ再々起ユシテ今回遂ニ首尾能ク引  
揚ノ目的ヲ達シタリ今回ノ成效タル實ニ少將  
等ノ名譽タルノミナラス我國海事史上ニ於テ  
モ亦特筆スヘキ一事歴ト認ムヘキモノタリ殊  
ニ「ワリヤ」格ノ引揚ニ就テハ其事業ノ困難  
ナル文ニ大ニ列國ノ注意ヲ惹キ其成效ヲ疑  
フノ評論スラ尠ナカラサリシコトヲ思ハ少將等  
ノ成效ハ更ニ一段ノ光輝ヲ増セルモノニシテ吾

人ハ滿腔ノ感謝ヲ以テ其名譽ヲ祝セサルヘ  
 カラス尚茲ニ附言シタキハ佛艦ノシユリノ救  
 助ニ関スル事ナリ同艦ハ昨年安南地方ニ  
 於テ坐礁セシカ其救助ニ関シ佛國政府カ英  
 國某會社ト契約セル要領ハ會社ハ離礁作  
 業期限内ハ毎日二千五百法ヲ領受スヘク  
 其期限ハ三十日ヲ超ユルヲ得ス猶首尾能ク  
 浮上リ香港船渠ニ入渠スルニ及ク會社  
 ハ百萬法ノ支拂ヲ受クヘシト云フニアリト云フ  
 而シテ本年五月以來迄業セルモ進捗思  
 シカラス屢災厄ニ遭テ頓挫シ今日ノ所ニテハ  
 成否不明ナリト云フ是レ實ニ遭難艦船救  
 助ノ困難ナル實例ナリ



コリヤノ引揚ニ就テ  
 本月八日韓國仁川沖ニ於テ浮揚リタル元露國  
 軍艦「コリヤク」ハ昨年二月八日日露戦役ノ劈  
 頭我瓜生艦隊ノ為メ撃破セラレ遂ニ自ラ爆沈没  
 セルモノナルコトハ尚世人ノ記憶ニ新ナル所ナリ其後南  
 地方ノ我権カ下ニ在ルニ確カニ事リ我海軍ニ  
 於テハ「コリヤク」ノ運命ニ至ル所以ノ事情ヲ  
 鑑ト百難ヲ排シ之ヲ引揚クルノ計畫ヲ立テ斯  
 業ニ堪能ナル新井少將、大田大佐等ニ之カ擔  
 當ヲ命ジ「コリヤク」ノ海抜ノ一派  
 ニ屬スル「コリヤク」行船操機ヲ其趣ヲ異ニシ海軍  
 ノ發達セル地方ニ於テハ専門ノ職業トシテ成之

其我國之於其經驗ヲ有スル者少ク大軍  
 艦小元南船其力大ナル者引揚ス  
 船是告リタル例ハ未ダ多クカサレカ如ク此艦船  
 援助業タル頗ル複雑ナルモノニシテ天候、氣候、潮  
 流水深、干満差、清濁、底質等自然的、関  
 係、素ヨリ船ノ大小、型式、區劃ノ大小、多少、其  
 他交通ノ便否等凡テ其難易ヲ決スルノ因子  
 トナリテ入り来ル之ニ從事スル下級ノ者其業  
 ノ經驗ヲ有スル者少シ之ヲ擔當スル主務者ハ  
 多年經驗ノ結果筆紙ニ現ハシ居ルハ口ニ語  
 ルヘカラサル俗ニ所謂「呼吸」ヲ自覺シタル者ナラ  
 サルヘカラス  
 而シテ仁川ノ地タルヤ敵兵ノ後業ヲ許サズ濁水

△  
三幸セシムコト  
得ルモ特務隊

流レ速クシテ干満差三寸以上至リ加フルニワリヤ  
ノガシメテ  
橋ノ水平より相違ハ五寸以上有リ其ノ観  
來ルハ實ニハサルハ上最モ困難ナル状態ニ  
在リ

新井少将等ハ實ニ調査ノ結果其ノ如キ困難

ノ状態ニ在リ見ルモ其ノ領土ヲ敢テ棄テ去ル  
計畫ヲ立テ非常ナル熱心ヲ以テ其遂行ヲ期  
シ不難トシテ遂ニ其ノ部ニ下指勵

昨午沖先ツ黃土セル本ヲ起シテ二十五度迄  
期ニテ厥寒ノ為ニ其ノ起ルニ至リ今春  
再下起ユシテ遂ニ首尾能ク目的ヲ達ス

我々少将等ノ為ニ其ノ事ヲ達スルニ至リ今春  
我々少将等ノ為ニ其ノ事ヲ達スルニ至リ今春

我々少将等ノ為ニ其ノ事ヲ達スルニ至リ今春  
我々少将等ノ為ニ其ノ事ヲ達スルニ至リ今春

世に認められし事  
 殊にワリヤリガレシ  
 揚子江に其子業  
 用難大に大に  
 注意の事  
 其  
 功の疑の存論  
 不  
 功の功の功  
 功の功の功  
 功の功の功  
 功の功の功

十、持筆ニキ光輝凡一事歴トキテ得下  
 ワリヤリガレシ國軍艦ノ碇泊セル間、其眼前  
 露人自ラ沈没セシメテ其ノ語之ヲ  
 亦列國ノ知ル所ナリ爾來一年有半其成否ハ  
 屢々各國人ノ評論スル所ナレリ之レ此引揚  
 事業カ普通ノツサルヤレト其趣ヲ異ニシ所  
 常ニ吾人カ持ニ其成功ヲ祈リ一朝浮揚、  
 佳報ニ接シテハ歡喜杯舞措リ知ラス一面  
 列國ニ對シ我國ノ面目ヲ施シタルコトニ想到  
 少将等ノ功勞ヲ多クシ所以ナリ尚々言茲  
 之際陸軍ニキ弗船ヲシユリノ救助ニ関スル事ナリ  
 同艦ハ昨年東素地方ニ於テ坐礁シ其救助ニ関  
 連ニ困難トシテ同地ニカ佛人ノ計畫ハ用ヒテス

佛國政府カ英國某會社ト契約セリ要領ハ  
 會社ハ離礁休業期限内ハ毎日二千五百法  
 ヲ領受スヘク其期間ハ三十日ヲ超ユルヲ得ス猶  
 首尾能ク浮上リ香港船渠ニ入渠スルニ及  
 會社ハ百万法ノ支拂ヲ受クヘシト云フニアリト  
 云々而シテ本年五月以來徑業セルヲ進捗思  
 此カラス庸ク災厄ニ遭テ頓挫シ今日ノ所ニテハ  
 成否不明ナリト云フ實ニ軍艦救助ノ困難ナル  
 一  
 例ナリ

0897



96

第 一 三 三 號

軍務局長



局長



案

江凡八不日特務船隊附  
属測量船十定之元、豫定之申しを以て  
及河内線は也

三十八年六月廿七日

早稲田

局長 長官

山中全書堂印刷

0899

件

第九八

97

軍務局

局長



案

スレガリーの署内訳、件電送成同名取了  
兼右の大体左記、依りは可計に成方付段  
申進也

三十年五月二日

山本 啓

岸田 陸部 出審料 七宛

一千所未端、軍務局に準し諸島島内併

金ニ千二百七十九百七十九

0900

件

仁 録



一 熨斗一隻、同密御付料

金六十四兩六錢九厘

一 端舟三隻、同密御付料

金百七十九兩二錢三厘

一 羅針候四個、同密御付料、二時二

金千三百八十一兩

計金三千一百一十九兩九錢

匡テ右金額ハ元來水才九八九号ニ成候  
查キ基キ元來ノ取付金實際ニ於テ羅針  
候ハ二個ニテ差支ナカレ、又同密御付料

(酒味納)

0901

要之申端毎ハ一隻、不遇事ハ付尚可成  
取計成成ハ年考、おスレガリ一職  
一業は院ハ入レ及ハ用簡、上は互  
医起ハ  
不取

海  
家

0902

10

官房第一六九八號

皇統元年四月三日臨時軍事費

案六〇〇

江

大臣

次官



副官



参事官

参事官

三月八日四月三日  
起案

軍務局長



經理局長



局員



局員

主任局員



加藤

0903 件

官第一六九八號

案

水路費金二百〇七拾九元四厘  
以内及同船費則審費金三百八  
百〇七元九厘以内ヲ以テ  
水路國法水路則審の備付クヘシ  
スレハ付付ケテ要クハ才水路國法水路則審  
ニ關シ別紙ノ通水路部長、初九、の答、案以テ  
申得ヘシ

明治三十八年四月三十日

大臣

水路部長宛

明治三十八年四月三十日

大臣

水鏡長及宛

件

0904





ワリヤグ備付水路図誌見積

品名	一組数量	一組定價	原價	二組	價格
海軍海図	五三三	二三九四。〇	一六七八。〇	二組	三三五一六。〇
英版海図	六〇	六〇〇。〇		一組	一二〇〇。〇
部版書誌	一〇〇	四九〇。〇	三四三〇。〇	二組	三四〇〇。〇
民間出版書誌	三	五二〇。〇		一組	五二〇。〇
英版書誌	一一	三三〇。〇		一組	三三〇。〇
地図	一二三	一〇四五五		一組	一〇四五五
海軍海図	四〇六	一八三七。〇	一二七八九。〇	二組	一三七八九。〇

スنگアリ備付水路図誌見積

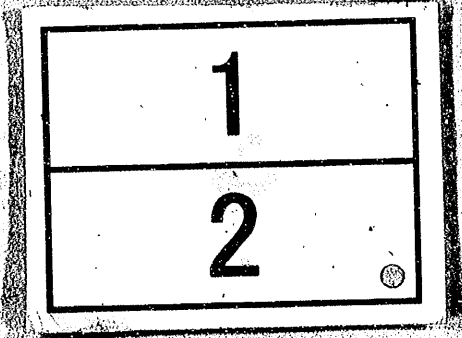
價格計 五三八二五

小 冊

0906



# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 版 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	









一七九、八〇二

日 搭載船三隻 測器

六四、六五九

日 小笠原船一隻 同

三八一、三〇〇

日 羅針儀四個 但付福時二個 測器

〇

本筆古方并並五号、増備測器 (航標不明)

計 三六〇、八九九

### 備考

一 古工下ト艇ハ搭載セカシモノトシテ加算セズ 但一隻方測器代價ハ「三九九、三」トス

一 若シ通報艇ナルトキハ千里鏡一個代價加算ヲ要ス

0911

求

本年官庁第2453号増備測量

類別	数量	代價	数量	代價	数量	代價	数量	代價	数量	代價	数量	代價	数量	代價
二等戰艦	1	18180	1	14165					6	27318	3	14793		
二等巡洋艦			1	1615					5	27599	3	1655		
三等巡洋艦	1	18180	1	1615					5	27599	3	1655		
通報艦	1	18180	1	1615	1	6615			4	18130	3	1655	2	1358
水雷母艦	1	18180	1	1615					4	18130	3	1655	2	1358

0912

海軍

軍第一九號

水路部宛

東  
 旧東清鐵道會社所屬汽船「スガリ」ニハ  
 噸未滿ノ軍艦ニ準シ又「ワリヤグレ」ニハ三五  
 噸以上七〇噸未滿ノ軍艦ニ準シ各  
 國誌測器ヲ備付ルトセハ又全貴各幾何ヲ  
 要スヘキヤ明細取調ノ上布通知ヲ煩度  
 比段及依損矣也  
 明治三十七年九月十七日  
 軍務局

軍務局

局長

印

印

海

軍

0913

件



海軍省



測量秘儀裝束ノ儀ニ付軍務機密第一  
七五号ヲ以テ申照會ノ趣了奉右ノ如  
夫小及セ構造ニ依リ一定セサルノミナズ  
地ニ就カサレテ詳細指定シ難ク其ノ必要  
ノ順序了コリ大畧別紙ノ通リ取調ス下  
右序了知相成ヌ此致及申四ノ矣也  
明治三十七年八月十九日

水路部測量科長今泉利義

海軍省軍務局長佐野藤序呈致

第七五号

0914

測量船様装之要之事項

以テ

測量船

船ノ大サ約長サ三十三呎幅七呎ニシテ隻数ハ  
本船ノ大小及測量員ノ数ニヨリ一定セス之ヲ而  
船ノダビツトニ釣上ク

第二 測量圖室

一々野

上甲板中成ルヘク船ノ中央ニシテ空ニ氣ノ流通  
及最モ明取リ善ク場ノ處ニ設ケ林閣室所  
近ヲ僻シクルト空ノ廣サハ船ノ大小ニヨリ定ム難  
シト虽トモ長クシトトル幅四メートル(内込)以上  
ヲ要ス但シ大畧各軍船大和ノモノニ準ス

要  
目

0915



第三 上長官之官及枝手之寢室

先任測量員之室ハ製高室ニ接近スルヲ要ス  
之總テ室ノ氣ノ流通及明取リ善キ場處ニ  
設ケ機関室附テハ障クルト但シ大畧各軍旅  
大和ノモトニ準ス

第四 測器格納所

一ヶ所

上甲板中適宜ノ場處ニ設ケ其廣サ大畧々々  
製不圓室ト同断但シ大畧各軍旅大和ノモトニ  
準ス

第五 測深機

一個

プール上適宜ノ場處ニ据付ヲ要ス

0916

第六 中蒸汽艇 但シヨシデンサリ付

本艇大小ニモルモ戒ルハクニ隻ヲ備付ルヲ要ス

第七 秘夫室

一ヶ所

艇一隻ニ先ツ五人ツラ要スルニ付室ノ廣サハ

艇數ニ伴フモノトス

第八 測量艇附物品格納所

一ヶ所

上甲板中道直ノ場処ニ設ケ約長ハ六メートル

幅四メートルヲ要ス

第九 艦橋ノ前部清道ノ處ニ設ケ四隻妨ケ

テ鍾測ノ際全紙概約四寸以上ノ図板ヲ

置キ得ルヲ要ス

備考

儀装ノ詳細ハ實地ニ就カサル指定ノ難  
キヲ以テ今茲ニ掲クルモノハ只其所要ノ概畧  
ヲ示スノミ

0918

軍務第一七九號

軍務局

局長



海

軍

案

某船舶ノ測量船トシテ職装セムトセバ先ニ製圖  
所配置測量船ノ配合等ハ最モ考慮ヲ要ス  
ルニ必要條件トシテ存セシテ至ルニ他  
テモ費用トシテ有ニ至ルニ順序ヲ定メ項ヲ分ケ  
示シ煩及ノ段及ニ依ル也

三十七年八月十九日

高橋の丞

今泉測量科長宛

0919

件

97.10

電報

軍務局 局員



海

軍

羅針ノ貴地測量ノオケルニ他ノ測量  
庫ヲ海軍館ニシテ信ヲ橋本路外ニ

有ルニ是ナリ

午後〇時四十五分

辛酉年八月三十日

伊藤白丸

法籍海軍少佐

井白中法宛

(納永松)

0920 片

Handwritten signature or mark in the bottom right corner.



電 報 送 達 紙

局 着		局 發				名 氏 所 居 人 信 受	
取 扱 者	受 信	受 午 後	付 午 後	第 二 號	局 報	軍 務 局 局 員	
	信 午 後 五 時 分	字	日			<p>電 報 送 達 紙</p>	
<p>定 指</p>						<p>注 意</p>	
<p>事 記</p>						<p>他人へ宛タル電報ノ配達ヲ受ケタルモノハ此由ヲ符                  號シ直ニ此レヲ配達シタル電信局所へ返戻スベシ                  決シテ受取方へ直送シ又ハ手渡シスベカラズ</p>	
<p>電 報 送 達 紙</p>						<p>氏 所 居 人 信 受</p>	

0921

77/10

經理

主任

第一九〇號  
在、通、分、世、保、鎮、守、府、兵、隊、長、中、延、五

栗

法、部、省、長、官

三月廿九日

后、零、三、日、其、後

軍、務、部、長

軍、艦、相、模、二、倍、付、十、五、八、時、羅、針、儀  
一、部、附、屬、品、共、是、約、上、更、松、江、丸、の、内  
付、方、必、計、ハ、レ、後

電、報、索

軍、務、部、長、代

局、員

印

手、記

件

印

0922

件

水陸軍通知書也

三十八年四月六日 軍務局長

水陸局長

是

横濱局長

(左記以前記横濱局長為通文)

0923



電報 送達 紙

局		着局		局		發		名氏所居人信受	
取扱者	受信	午前 午後	受信	午前 午後	付	月	日	第 一 局 負 號	友報
		七時七分	七時五分	五時五分					
<p>注意</p> <p>他人へ宛タル電報ノ配達ヲ受ケタルモノハ此由ヲ符 號シ直ニ此レニ配達シタル電信局所へ返戻スベシ 決テ其數本ノ直送シ又ハ手渡シスベカラズ</p>								<p>名氏所居人信受</p> <p>佐藤 太郎</p>	
<p>事記</p> <p>九月</p>								<p>名氏所居人信受</p> <p>佐藤 太郎</p>	

現為八面航用トシテ  
佐藤ヨリ付毛  
九月四日  
佐藤太郎  
伊藤太郎宛

0924

97  
10

軍務局 局長



電報

貴艦へ浦付を羅針儀より一白ノ松江

丸へ浦用ノおノ還儀ヨリテ友ナキヤ

三月八日 日 伊原大佐

伊原大佐

パレスウエート

石橋大佐宛

(約水機)

0925

作

軍務局

海

軍

廣文館

佐藤田重蔵

平九年九月三日

井の清

伊藤大祐宛

へしたるユート、傷付たる羅針儀ハ八寸酒  
 ハ松江内用トシテ、区初、何モオキリナリ、  
 ル、南比呂寄庫、於テ、ハ、羅針儀ハ、事務  
 ら、了、余、員、ア、モ、セ、ハ、傷、付、カ、  
 申、ラ、セ、ラ、松、江、丸、傷、付、ル、様、余、員、下、色、

山中全史館三印行

0926

電 報 送 達 紙

局 着		局 發			名氏所居人信受	
取 扱 者	受 信 時 分	受 付 時 分	第 一 號	局	報	<p>Handwritten recipient name: 伊藤 幸次郎</p>
	字	分	日	報	局	
<p>Handwritten message text (mirrored bleed-through from the reverse side):</p>					定 指	<p>意 注</p> <p>他人へ宛タル電報ノ配達ヲ受ケタルモノハ此山ヲ符 號ニ直テニ此レノ配達ノタル電信局所へ返戻スベシ 決シ其戻ルハ直ニ其ノ手渡シスベカラズ</p>
					事 配	

0927



97/10

電報局

局長



電案

軍艦相模湾付八寸羅針係一箇松江  
丸、特用、件ハ軍務局長ヲ依世保  
鑛字府系謀長ハ申進メ之ヲ力爲  
去下

三十年九月七日

杉野

井の中活範

前土府系謀長  
田村可務郎ハ為

山中全名會社印行

0928-2

件

仁壽



紙 達 政 務 局 送 報 電

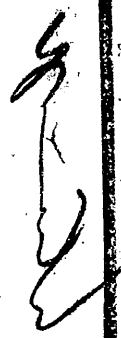













































































































































































































































































































局 着		局 發		名氏所居人信受	
取扱者	受信	付受	第 一	友	友
	午前 11時 分	午前 11時 分	第 三 部	報	
		計 課 日		指 定	
九月廿八日 新井		歴山丸用済ニ付本日 佐世係ニ向テ出港セリ 九月廿八日 新井		事 記 森	
				意 注 他人へ宛タル電報ノ配達ヲ受ケタルモノハ此山ヲ符 シ直ニ此ヲ配達シタル電信局所へ返戻スベシ 決シテ其受取本人へ直送シ又ハ手渡シスベカラズ	

0929

98  
⑤

軍務局

電報送達紙

局 着		局 發				名氏所居人信受	
取扱者	受信	付午後	日	第	報		
	午後	前	時	号	局		
	分	分	分	分	分		
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							



99

陸軍本部

陸軍省

陸軍省



電 詳

九月十日

大臣

高貴



仁川 新井少将

汽機機関操舵揚筒検査の結果

相違見込アリ本座スチームパイプ

ハ水壓試験未済ナルモ外見上ニ差支ナシト

認公悉御方検査上再報告スル

(陸軍省)

陸軍省  
九月十日

0931



三  
七  
七  
子

0933

供覧

99  
人事局長

軍務局

局長



徳田

軍

電  
奉  
復

右

三月九日

右田大佐

軍務局長宛

其後、模様良好ニシテ、自カ航行ヲ妨ク  
手忘ラ若見セズ、且古昔、寄港シ、岩水  
浦迄及入、原形、模様が、行ヒ、直  
接、突、面、航、行、ル、見、込、南、地、生、老、八、十、月  
未カ、十、月、上、旬、頃、豫、定



件 0934

白



# 電 報 送 達 紙

局 着		局 發				名氏所居人信受	
取扱者	受信 午後 時分	付受 午後 時分	月	日	第 號	局	報
定 指						名氏所居人信發	
事 記						注 意	
<p style="font-size: 2em; font-family: monospace;">             7 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9              10 11 12 13 14 15 16 17 18 19              20 21 22 23 24 25 26 27 28 29              30 31           </p>						<p>他人へ宛タル電報ノ配達ヲ受ケタルモノハ此由ヲ符              箋シ直チニ此レヲ配達シタル電信局所へ返戻スベシ              決シテ其受取本人へ直送シ又ハ手渡シスベカラズ</p>	

0936



1125

陸軍

軍務局長

局長

電報

ワリヤーグ、自カ此行、見込アル者、義ヲ報告スル  
 事、身任、模様如何、折順ニ於テ、海揚軍艦、例  
 依、必要ナルカ、世任、寄込、直ニ、本籍、換領、出  
 シ、回航、セシメ、ラレ、度、其、向、ノ、希望、ナリ、之、日、御、意、見、承  
 知、シ、テ、又、後、シ、得、ラ、ル、期、日、可、成、早、ク、承、知、シ、テ、シ  
 三十八年、四月、廿一日、の、  
 大田、為、角、吉、宛、  
 大田、為、角、吉、宛、  
 大田、為、角、吉、宛、

(附六紙)

件

0937

電報局送 郵政 軍令紙

受信人住所氏 發 報 局 號 局 報

第一局員號 月 日 會計課

着信午後 第四部

取扱者

本日繁海運轉の行方  
 津城迄雖共異状ナシ  
 新井中好

事記

注意 他人へ宛タル電報ノ配達ヲ受ケタルモノハ此山ヲ符  
 直チニ此トリ配達シタル電信局所へ返戻スベシ  
 シ又手渡シスベカラズ

0938



軍務局



局員

電 報 紙

辛酉年十月十日

軍務局長 大田

供 賢

艦政本部

人事局

99/10



吾々、伊世保迄山東回行回航中、換標  
 及同地著、上入渠検査ノ結果、係  
 リテハ、保標、即チ要セスト、且考ス、係  
 伊世保、第三部、第四部、出費ハ、十月  
 各、順、ノ、豫定、

出申金領留付(6)

0939



海軍

軍務局長



局長



電案

貴部、警備軍結核果良好ナリレ由ニ付テハ  
横須賀迄ノ回航、保護等ニ日進丸山島此ノ  
両方若クハ一方ヲ要セラルル外何等必要、毎艦  
キヤ又出費ハ何時頃ノ名ニナルヤ部者アリ  
否ス

三月八日十日

軍務局長

大田内閣大臣

仁川ヨリヤマガ

0941